

令和7年度岩手県立花泉高等学校 第2回学校運営協議会 議事録

日時：令和7年10月31日（金）15：40～17：00

出席者：

協議会委員 菅原美穂（一関市役所花泉支所地域振興課長）

協議会委員 佐々木俊郎（花泉ロータリークラブ会員）

協議会委員 高橋敬之（花泉先人顕彰会常任理事）

協議会委員 齋藤禎宏（本校PTA会長）

協議会委員 門田 徹（花泉小学校長）

協議会委員 佐藤拓史（花泉中学校長）

協議会委員 渋谷 皓（日形市民センター長）

校長、副校長、教務主任、生徒指導主事、進路指導主事、保健主事

次第

1. 開会（副校長）

2. 校長あいさつ

3. 学校運営協議会委員及び学校職員自己紹介

4. 協議（議長：菅原美穂 様）

（1）令和7年度学校概況説明について（副校長）

・口頭にて説明

半年を過ぎ、生徒は元気に学校生活を送っている。本校特徴の1つであるボランティア活動も積極的に参加している。学年ごとに上級学校見学や職場体験、3年生は進路実現する生徒も増えてきており、充実した学校生活となっている。

その他、文化祭や総合的探究活動（花プロ）への取り組みなど、多岐に渡る活動を通じて生徒は様々な経験をしている。

（2）令和7年度総務・生徒指導課活動報告について（生徒指導主事）

・資料1ページをもとに説明

・今年の新入生から新制服となった。制服の着こなし方について今後も注視していく。

・文化祭について今年から実施体制を変更。来年度も今回同様の形で開催できればと考える。

（3）令和7年度教務課活動報告（教務主任）

・資料2ページをもとに説明。

・地域に根ざした、小規模ならではの2本の柱を徹底した指導

・ICTを積極的に活用（オンライン授業の取り組み）

○【委員】BYODについて詳しく教えてほしい

教務課 学習面において、授業や朝学習などを個人で所有する端末を積極的に使い学習している。本校は1人1台端末を積極的に活用し、学習アプリも使用している。

【委員】オンライン授業の受講者がいるのか

教務課 一部不登校傾向の生徒に対して、オンライン授業を推奨するという通達が学校にあり。本校独自のガイドラインを設定し、試験的に導入しているところ。2名の生徒が受講したが、1名は入院中の受講、もう1名は生徒・保護者からの申し出によりオンラインで参加することになった。

○【委員】オンライン授業における出席の数はどうなっているか

教務課 オンラインにてその授業に参加することで、出席を認めている。

(4) 令和7年度進路指導課活動報告（進路指導主事）

・資料3ページをもとに説明。

・ウィンターセッションなどの外部の行事に参加するというものについて、生徒の参加者数が伸びない状況にある。今後も生徒への声かけを継続していきたい。

○【委員】就職について、生徒は企業を選ぶ際にどんなところに注目しているのか

進路課 本校生徒は管内希望者が多い。工業団地があり、卒業生の先輩たちの姿を見て調べている生徒も多い。また、残業時間や週休日数に着目する生徒も多い。自宅から通う生徒も多い。

○【委員】療育手帳を取得した就職とはどんなものか

進路課 生徒の中には一般就労が難しいのではないかと考える生徒もいる。そういった生徒に対し、一般の高卒求人ではなく、障がい者枠という形で就労を目指すという形をとる生徒もいる。

○【委員】高校入試の段階で手帳を取得していない生徒が入学後に取得することはあるのか

進路課 生徒の学校生活をよく観察した上で、高校卒業後に一般就労が可能かどうか、生徒と保護者も含めて考える。しかしながら、学校としては手帳を取得してほしいということではなく、生徒の学校生活を踏まえ働いていく上で耐えられるか、というところに注意し検討を行っている。

(5) その他

5. 意見交換

○【委員】・本日の話を聞き、生徒への個別の対応について様々な対応の仕方があることを知った。

○【委員】・文化祭基金の廃止や80周年式典に向けた準備など様々な学校運営に尽力頂きたい。

○【委員】・いじめの認知について、担任に全てを任せるのではなく、全職員で対応することをお願いしたい。

・生成AIについて、使用することもあると思うが、情報の真偽については裏づけも必要ということも教えて頂きたい。

○【委員】・ソーシャルスキルトレーニングについて、制限された時期もあった。

しかし、本日の話を聞いて小学校段階において仲間づくりや集団づくりなど、昔に比べ重視されない環境になってきているように感じた。昔大切にしていたものを改めて見直したい。

○【委員】・授業を参観し、中学校の頃に比べ生徒会活動など活発に取り組んでいる生徒の様子が見られ、成長を感じた。11月実施の探究活動の発表についても楽しみである。

○【委員】・管内の就職希望者が多いということがわかった。

・例えば、高校在学中に資格を取りたいという生徒はいるのか。

進路課 漢字検定や英語検定などに加え、危険物取扱者試験を受験する者もいるが、数多く実施できているわけではないのが現状である。

○【委員】・一関は人口減少が進んでいる。しかしながら、管内への就職者数が多いということで頼もしく思っている。ボランティア活動にもたくさん参加してくれており、非常に一生懸命である。引き続き協力していきたい。

6. その他

・今後の協議会予定

第3回：令和8年2月（予定）

・本校校長より

花泉高校の存続、生徒の募集について、ご意見等あれば頂戴したい。

○【委員】学校説明会は花泉高校が面白いという、中学生の声を聞いたことがある。楽しいと思える学校づくりにつとめてほしい。いわて留学の導入を検討していくのはどうなのか。

7. 閉会